

外来担当医一覧表

令和4年1月1日現在 国立病院機構天竜病院

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	12番	(一般内科・呼吸器) 藤田	(一般内科・呼吸器) 金井	(一般内科・呼吸器) 永福(建)	(一般内科・呼吸器) 三輪	
	13番	(一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 大嶋	(一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器) 金井
	14番	(一般内科・糖尿病) 永福(未)		(一般内科・糖尿病) 永福(未)	(一般内科・糖尿病) 井本	(内分泌) 井本
	15番	(一般内科・呼吸器) 伊藤	(一般内科・呼吸器) 大場	(一般内科・呼吸器) 岩泉	(一般内科・呼吸器) 金井	
	16番	(一般内科・循環器) 受付13:00~16:00 生駒	(一般内科・腎臓) 石垣			(一般内科・循環器) 諏訪
	19番	(一般内科・脳神経内科) 鎌田	(一般内科・脳神経内科) 西山	(一般内科・脳神経内科) 福徳	(一般内科・脳神経内科) 西山	(消化器) 松浦
	初診	金井/大嶋 福徳・永福(未)	永福(建)・三輪・鎌田	藤田/大場/西山	白井/岩泉・鎌田	岩泉/伊藤・井本
小児科		再診のみ 豊田		再診のみ 豊田		
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全)			受付13:00~16:00 再診のみ 佐藤			
児童精神科 <small>完全予約制で、医療機関等の紹介状が必要です。紹介状を取得後に電話で予約してください。</small>	1(56番)		山村	山村	山村	
	2(55番)	藤田		藤田	藤田	
	3(54番)	海野		海野		加藤
	4(53番)		長		長	長
眼科 (22番)	受付13:30~16:30 三川					
皮膚科 (15番)			再診のみ 影山/北内			

休診  
急患の方は診察を  
いたします。  
(事前にお電話ください)

\*泌尿器科及び皮膚科は再診患者様のみです。  
\*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

各種相談担当者一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	脳神経内科医長 鎌田 皇 第二診療部長 西山治子
アレルギー外来	毎週月曜日 (午前)予約制 (初診のみ)	・喘息疾患の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
抗酸菌症外来	毎週木曜日 (午前)予約制	・抗酸菌症の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器科 医師
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。	小児科医長 豊田 敦
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・四種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	小児科医長 豊田 敦
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療相談員
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士

\*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ④消化器内視鏡 ⑤気管支鏡 \*検査は受診のうえ、予約が必要です。

明けましておめでとうございます。

昨年を流行語大賞で振り返ってみますと、トップテンは「リアル二刀流/ショータイム」、「ピタピタ」、「スギムライジング」、「ぼったくり男爵」、「ジェンダー平等」、「人流」、「黙食」、「うっせえわ」、「親ガチャ」、「Z世代」でした。皆さんはどれだけ知っていますか?暗い話ばかり印象に残っていますが、こうして見るとエンゼルスの大谷選手やオリ・パラなど、明るい話題も結構ありましたね。コロナとの闘いも早2年となります。もうすぐ冬期オリ・パラも始まりますが、今年こそ明るい世の中になりますことをお祈りしています。



りゅうりゅうくん

独立行政法人 国立病院機構 天竜病院

〒434-8511 静岡県浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



# かがやき

vol.89  
2022.1月発行

https://tenryu.hosp.go.jp/

## 「七つのまちがい探し」 楽しいお正月

\*解答は中面をご覧ください。



### 重症心身障がい児・者の皆さまの短期入所事業を行っています。

当院では、重症心身障がい児・者病棟(1・2病棟)で短期入所事業を行っています。ご家族のご都合でご本人のお世話が難しいときや、ご家族が休息をとられるときに、ぜひご利用ください(短期入所の利用は予約制となります)。ご利用には、障がい福祉サービス受給者証が必要です。また、先に当院の外来受診をされたうえで体験ショートステイをしていただく必要がありますので、まずは主任児童指導員までお問い合わせ、またはご連絡ください。

TEL. 053-583-3111(代) 主任児童指導員 成田

### 新年のごあいさつ

おめでとうございます。

最近、地元の方や開業された先生方からも「天竜病院って何しているの?」という質問を投げかけられることがありました。そこで情報の発信を推進していきたいと考えています。早速YouTubeチャンネルを作りました。またオンラインですが市民公開講座を開催しました。地域の皆さんに知っていただいております。今後ともよろしくお願いいたします。

YouTube  
りゅうりゅうch  
開設しました!



皆様 明けましておめでとうございます。  
コロナ感染症が減少傾向を示し、近くの飲み屋さんも賑わいを取り戻し少しほっとしています。しかし第6波が来てもおかしくないため、感染対策を継続しながら診療を続けていきたいと考えています。これを書いているのは11月末で、希望も入っています。



独立行政法人  
国立病院機構 天竜病院  
院長 白井 正浩

## 2病棟の紹介

2病棟師長 船橋 祐子

2病棟は重症心身障害児(者)病棟です。0歳から75歳までの幅広い年齢層の患者様が入院されています。障がいを持って生活されている患者様は医療処置も多く、長期で入院されている方が多くいらっしゃいます。また、ショートステイを活用し、地域で生活されている方々も利用されています。小児の入院も多く、入院しながら天竜特別支援学校の授業を受けている学生さんもあります。また、11月には病棟で5名の患者様に七五三のお祝いをしました。着物やスーツを着ていつもとは違う装いで少し緊張していましたが、ご家族様からの心のこもったお手紙を聞いてとてもうれしそうでした。千歳飴をなめて満足そうにしていた患者様もいらっしゃいました。このように、季節の行事や年次ごとのお祝いも欠かさずに行っています。今はコロナ禍でご家族に頻回に会うことが叶わず、寂しさもあります。しかし医師、看護師、理学

療法士、保育士、児童指導員、学校の先生等、多くの職員が患者様の成長を支援し、時にはアットホームな雰囲気の中で楽しく過ごしていただけるよう、サポートしています。自ら訴えることが難しい患者様の、声なき思いを聴きとる医療・看護・福祉の充実を目指してこれからも、患者様中心にサポートしていきます。



## 第6回天竜病院児童精神科セミナーを終えて

5病棟 望月 博子

令和3年10月29日(金)に第6回天竜病院児童精神科セミナーを開催しました。

新型コロナウイルス感染症蔓延の影響を踏まえ、今年度もオンラインでの開催となりました。テーマは「児童精神科病棟のいま」と題して児童精神科部長山村医師からは児童精神科病棟における発達障害と虐待臨床について、看護師・心理士・特別支援学校教員・作業療法士・精神保健福祉士からは各職種の役割や対応・支援についてお話をいただきました。当日は子どものこころの臨床や教育に携わる方々ということで、医師・看護師・教員・警察官など様々な職種の方々43名にご参加いただきました。

質疑応答では皆様からの熱心な質問もあり、それぞれの立場で子どもの成長に関わる方々が奮闘していることを実感しました。また、オンラインではありましたが、互いの理解が深まったように感じました。研

修後、感想を下さる参加者もあり、開催者として、とても励みになりました。

数少ない児童精神科病棟として、今後も地域の他機関・他職種間の連携を深め、互いの理解を深められるような活動を続けていきたいと考えています。



## 天竜ディズニーランド

療育指導科 村松 羽純

療育指導科は、1・2病棟に入所されている重症心身障害の患者さんに対して生活支援や療育活動、様々な行事を行っています。

昨年度より新型コロナウイルスの影響で院外への外出行事を中止したり、家族との面会や外出泊を制限せざるを得ない状況が長く続き、患者さんからは「外に出たい」という声が聞かれるようになりました。

そこで指導科として、病棟外に出かけていつもとは違う空間体験をしてもらいたいと、『天竜ディズニーランド』を企画しました。

市内にあるバルーン業者さんや療育スタッフが協力して、療育棟をディズニーパークのコンセプトで装

飾しました。患者さんはやまゆり保護者会で購入していただいたキャラクターのカチューシャを着け、自分の名前が書かれたパスポートとTODAYを持って病棟を出発し、ディズニーのゲートをくぐって入園します。アトラクションで揺れや匂い、ライトの光やおもしろい感触の物など様々な感覚刺激を体験し、写真映えするスポットで記念撮影をしたり、装飾の中から隠れミッキーを探したりとディズニーの雰囲気を感じていただきました。

普段とは違う空間で、患者さんたちの笑顔をたくさん見ることができ、私たち職員も一緒に楽しい時間を過ごすことができました。



## 飲み込む力を鍛えましょう!

飲み込む力が弱くなったと感じる時はありますか。加齢に伴う変化により、食事でのむせる回数が増える、飲み込んだあとにも口の中に食物が残ってしまうなど飲み込む力は低くなりやすいです。

言語聴覚療法によるリハビリでは、嚥下機能の維持・向上を図るための摂食嚥下訓練を行っています。訓練方法はたくさんありますが、今回は簡単にできる訓練として開口訓練、嚥下おでこ体操を紹介いたします。2つの訓練は、食べ物を食道に送り込む時に働く舌骨上筋群の筋力を強化することができます。舌骨上筋群の筋力を増強することで飲み込む力が強くなり、スムーズに飲み込みができるようになり、むせる回数の減少につながるといわれています。

### 開口訓練



### 方法

- ①最大限の力で口を10秒間開けます。
  - ②10秒間休憩します。
  - ①、②を5回で1セットを1日2回行います。
- 4週間行ってください。

### 注意点

顎関節症や顎関節脱臼のある人は実施を控えましょう。

### 嚥下おでこ体操



### 方法

- ①テーブルもしくは机に肘を着きます。
  - ②額に手を当てて抵抗を加えます。
  - ③抵抗を加えたままおへそを5秒間見ます。
- 5~10回を目安に行ってください。

### 注意点

負荷が大きいため、強さや回数は無理のない範囲で行いましょう。高血圧の方は特に注意が必要です。

看護師  
看護助手  
募集中

新しい病院で私達と一緒に働きませんか。(詳しくはホームページをご覧ください。)

お問い合わせ / 電話: 053-583-3111 看護部: 内線5113 庶務係: 内線5322

